

シオクグ

Carex scabrifolia Steud.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域準絶滅危惧 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】 —

選定理由

既知の生育地点は2箇所であるが、生育地の環境を勘定して、県域準絶滅危惧とした。

分 布

北海道～南西諸島に分布。県内では嶺南と嶺北で1箇所ずつ確認されている。

種の特徴

海岸や河口の塩性湿地に生える多年草。まばらに生え、横走する長い根茎がある。果胞は乾くと灰褐色を帯びる。

生育を脅かす要因

海岸開発。河川改修。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
					○												○

タカネショウジョウスゲ

Carex blepharicarpa Franch. var. *dueensis* (Meinsh.) Akiyama
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】 —

選定理由

既知の生育地点は1箇所であるが、生育地の環境等を勘案して県域準絶滅危惧とした。

分 布

北海道～本州（中部地方以北の高山）に分布。県内では嶺北の県境で確認されている。

種の特徴

ショウジョウスゲの高山型で、高山の岩場や草地に生え、全体に小型で叢生せず、雌鱗片は黒紫褐色である。

生育を脅かす要因

温暖化による生育環境の変化。

参考文献

福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

オニナルコスゲ

Carex vesicaria L.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域準絶滅危惧 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】 —

選定理由

既知の生育地点は3箇所であるが、個体数はかなりあるので、県域準絶滅危惧とした。

分 布

北海道～九州に分布。県内では嶺南、嶺北の湿地で確認されている。

種の特徴

湿地に生える多年草。基部の鞘は赤褐色、前面は糸網状に細裂する。頂小穂から2～3個は雄性で線形、2～4個の雌小穂は太く、黄緑色。

生育を脅かす要因

湿地の埋立。湿地周辺の森林伐採。

参考文献

福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○										○	